

第 2 期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略
効果検証結果【3年目】

令和 5 年 9 月
垂 水 市

総合戦略効果検証について

垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、平成27年度に国及び鹿児島県の総合戦略を勘案しながら、本市の特性や地域資源を生かす施策を盛り込み、重要業績評価指数（KPI）を定め策定されました。

これまで各施策にKPIを意識しながら取り組んでおり、令和2年3月には「第2期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。

第2期総合戦略においても継続したPDCAサイクルの確立・運用を図り、効果的な取組を推進します。

【進捗率の算出について】

$$\text{進捗率} = \text{実績値} \div \text{目標指標} \times 100 (\%)$$

【目標指標の算出について】

①計画期間の累計値を目標設定しているもの

$$\text{目標指標} = \left(\frac{\text{目標値}}{5 \text{年}} \right) \times \text{経過年数}$$

②基準値に対して令和6年度の年間実績を目標に設定しているもの

$$\text{目標指標} = \text{基準値} + \left(\frac{\text{目標値} - \text{基準値}}{5} \right) \times \text{経過年数}$$

【進捗状況凡例】

A. 目標達成または達成見込

（現時点で目標値に対して80%以上）

B. 目標達成に至らないが十分効果が発現している

（現時点で目標値に対して50%以上～80%未満）

C. 目標達成に至らないが多少効果が発現している

（現時点で目標値に対して1%以上～50%未満）

D. 目標達成に向けた効果が発現していない

（現時点で目標値に対して1%未満）

E. 実績値の把握が不可能

基本目標ごとのKPIの現状について

■基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	6件 (33.3%)	1件 (50.0%)	5件 (31.3%)
B	2件 (11.1%)		2件 (12.5%)
C	7件 (38.9%)	1件 (50.0%)	6件 (37.5%)
D	1件 (5.6%)		1件 (6.3%)
E	2件 (11.1%)		2件 (12.5%)
合計	18件	2件	16件

基本目標1 AからCの合計	
15件	(83.3%)

■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	11件 (55.0%)	2件 (100.0%)	9件 (50.0%)
B	4件 (20.0%)		4件 (22.2%)
C	2件 (10.0%)		2件 (11.1%)
D	3件 (15.0%)		3件 (16.7%)
E	0件 (0.0%)		
合計	20件	2件	18件

基本目標2 AからCの合計	
17件	(85.0%)

■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	10件 (47.6%)	2件 (40.0%)	8件 (50.0%)
B	3件 (14.3%)	1件 (20.0%)	2件 (12.5%)
C	5件 (23.8%)		5件 (31.3%)
D	1件 (4.8%)		1件 (6.3%)
E	2件 (9.5%)	2件 (40.0%)	
合計	21件	5件	16件

基本目標3 AからCの合計	
18件	(85.7%)

■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	7件 (46.7%)		7件 (50.0%)
B	4件 (26.7%)		4件 (28.6%)
C	0件 (0.0%)		
D	3件 (20.0%)		3件 (21.4%)
E	1件 (6.7%)	1件 (100.0%)	
合計	15件	1件	14件

基本目標4 AからCの合計	
11件	(73.3%)

※ 再掲のKPIは除いています。

■基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	ポイント	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
1	雇用創出数①	累計105人	累計113人 (H27~30)	6人	0人	0人	-	-	6人	63人	9.52%	C	
2	新規創業件数②	累計20件	累計11件 (H27~30)	5件	1件	6件	-	-	12件	12件	100.00%	A	

①雇用創出数/1-2-(2)-①創業・企業誘致の雇用者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所の雇用者数

②新規創業件数/1-2-(1)-①認定新規就農者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所数

1. 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
①新規作物推進事業【農林課】		【参考：R4度事業費】							41千円					
	市農林技術協会や農業創生未来会議における協議	累計5回	-	-	-	1回	-	-	1回	3回	33.33%	C		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 垂水市農業創生未来会議において新規作物に対する協議を行っているが、現在有望な作物は見つかっていない。また、垂水市においては、市で新規作物を選定しても、推進ができない可能性が高いため、農家に取り組んでいる品目も検証しながら、情報収集に努めたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・南大隅町はパイナップル、パッションフルーツを推して最近道の駅でも出品されている。垂水でも特色のある新規農産物の模索を続けてほしい。</p>														

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
② 6次産業化及び企業農業創出事業【農林課】		【参考：R4度事業費】						14千円					
	初期投資への一部助成件数	累計15件	累計7件 (H27~30)	2件	1件	0件	-	-	3件	9件	33.33%	C	4
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 大野地区のさつまいも加工販売や新商品開発を中心に取組が進み、規模拡大や産地イメージ向上に貢献している。今後も所得向上の手段として検討いただきながら事業化を積極的に支援する。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・補助金は地域活性化にとってなくてはならないツールではあるが、過疎高齢化が進む日本で、目先の数年ではなく10年後もその事業が続き発展していけるような持続可能な事業なのか否かをしっかり見極めて補助する必要があると思う。</p>													
③ 農林業に係る6次産業化推進会議【農林課】		【参考：R4度事業費】						0千円					
	市農林技術協会における協議	累計5回	-	1回	0回	0回	-	-	1回	3回	33.33%	C	5
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルスの影響により、令和4年度においては、農林技術協会の会合が一度も開催できておらず協議が出来ていない。令和5年度以降については、様々な機会を捉えて関係機関と意見交換をすることで、6次産業化の推進につなげていきたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・コロナも5類となりいろいろ社会活動も元に戻りつつあるので是非早々に会議を開き現場の意見を聞き政策を進めてもらいたい。</p>													
④ 鳥獣被害対策事業【農林課】		【参考：R4度事業費】						9,749千円					
	有害鳥獣被害防止事業実施人数	累計150人	累計77人 (H27~30)	41人	26人	29人	-	-	96人	90人	106.67%	A	6
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 被害防止施設を整備した農業者については、農作物への被害がなくなり、農業経営の安定や農業所得向上を図ることができている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・まずは各個人で鳥獣対策をするのが第一であるが、鳥獣の増加、被害の広範囲への拡大の場合には情報共有と地域への鳥獣対策事業の周知、活用を進めてほしい。 ・垂水市では猪、アナグマ、猿の被害に加え、先日大野原地区で鹿の目撃情報と少しの農作物被害の報告があった。対策は急務である。</p>													

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
⑤水産振興支援事業【水産商工観光課】		【参考：R4度事業費】 1,095千円											
	新商品開発	累計5件	累計5件 (H28~30)	1件	1件	0件	-	-	2件	3件	66.67%	B	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、飲食店等へ販売量が減少する中、国内外において、家庭向け商品構成の拡充を図る必要性を実感した。今後は、フィレ・ロイン等の1次加工に留めず、味付けや柵等の2次加工製品の商品化を加速させる取組・支援が必要である。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
⑥水産販路拡大支援事業【水産商工観光課】		【参考：R4度事業費】 3,219千円											
	国内外商談成立件数	累計10件	累計6件 (H28~30)	2件	2件	1件	-	-	5件	6件	83.33%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、国内の飲食店の営業が厳しいことから、販売量が減少する状況下となり、国外においても同様の状況であることから、販売に苦慮する一年となったが、既存販売先への情報共有を継続することで、新たな取引のきっかけとなった。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
⑦水産業に係る6次産業化推進会議【水産商工観光課】		【参考：R4度事業費】 0千円											
	垂水・牛根漁協連絡協議会 における協議	累計5回	-	1回	1回	1回	-	-	3回	3回	100.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、国内外の飲食店の営業が厳しく、販売量が減少する状況下において家庭消費拡大を図るうえで、新たな6次化製品の必要性和新たな商品開発に向け取り組むことへ共通認識を図ることができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

7

8

9

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
⑨たるみず観光物産販路拡大支援事業【水産商工観光課】													
【参考：R4度事業費】													3,219千円
	物産展等における商談件数	累計40件	-	0件	0件	6件	-	-	6件	24件	25.00%	C	
	物産展等における商談成立件数	累計20件	累計26件 (H27~30)	0件	0件	1件	-	-	1件	12件	8.33%	C	
【担当課自己評価】（内部評価） 株式会社JALUXの委託事業の中で、6社（16店舗）で物産展を開催した。													
【審議会意見】（外部評価） ・JALUXのリテール事業部門に食い込んだのは大きいのではないかと。例えば、JAL機内販売や空港売店の販路確保、ひいては親会社の双日への販路拡大などの可能性が無いとも限らないので、今後も継続して繋いでいただきたい。 ・引き続き広く市内全業者に開催の旨のお知らせを流していただき、多くの業者に参加していただけるよう周知徹底をお願いしたい。													

2. 安心して働ける環境の実現

(1) 地域産業の担い手の確保・育成

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
⑩新規就農者支援事業【農林課】													
【参考：R4度事業費】													7,787千円
	認定新規就農者数	累計10人	累計13人 (H27~30)	0人	0人	4人	-	-	4人	6人	66.67%	B	
【担当課自己評価】（内部評価） 市要綱に基づき、適正に新規就農者を支援した。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
⑪水産振興資金貸付事業【水産商工観光課】													
【参考：R4度事業費】													200,000千円
	漁業者の平均所得10%向上（垂水漁協）	5,679千円	5,163千円 (H30)	-	-	-	-	-	-	5,473千円	-	E	
	漁業者の平均所得10%向上（牛根漁協）	11,305千円	10,278千円 (H30)	-	-	-	-	-	-	10,894千円	-	E	
【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、販売量が減少する中、漁業者の経営は厳しい環境下であり、漁協経営も合わせ、組合全体へ不安視される状況であることから、漁協事業を継続するためにも資金貸付は必要な措置である。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

<具体的な事業のKPI> 1-2-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値								
③商工会振興資金利子補給事業【水産商工観光課】 【参考：R4度事業費】 690千円																	
	対象事業者	累計200件	累計150件 (H27~30)	35件	13件	11件	-	-	59件	120件	49.17%	C					15
【担当課自己評価】（内部評価） ここ数年は、コロナ関連の他の貸付制度等を利用した事業者が多く、件数の減少がみられたが、本制度は市内業者にとって有益であるため継続することとした																	
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。																	
④創業支援事業【水産商工観光課】 【参考：R4度事業費】 0千円																	
	新規起業相談件数	累計5件	-	2件	0件	1件	-	-	3件	3件	100.00%	A					16
【担当課自己評価】（内部評価） 商工会において起業家スタートアップ支援事業により支援している。今後も、商工会と連携しながら、取組を検討する。																	
【審議会意見】（外部評価） ・マリオットホテルが開業、外食産業の需要は高まっていると思うが、現時点で新規飲食店は開業に至っていない。現在、マリオットホテルのお客様はどういった場所で飲食をしているのか、現状を把握できないものだろうか。 ・またマリオットに協力を依頼し、お客様アンケートの様なものを取ってお客様がどういったものを垂水市に求めてきたか、また今後求めるか等の意見、アンケートをとれないものだろうか。 ・それを今後のまちづくりに生かせないものだろうか。無償でアンケートをしていただくのも申し訳ないので、PRも込めてアンケートに答えてくれた人は抽選で特産品をお送りする等の取り組みをしてはどうだろうか。																	

(2) 就業機会の確保

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値								
①企業等立地促進事業【企画政策課】 【参考：R4度事業費】 40千円																	
	創業・企業誘致の 相談件数	累計10件	累計11件 (H27~30)	6件	3件	3件	-	-	12件	6件	200.00%	A					17
	創業・企業誘致の 雇用者数	累計75人	累計70人 (H27~30)	0人	0人	0人	-	-	0人	45人	0.00%	D					18
【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度は3件の相談に対応。併せて、立地企業の実態調査により、既進出企業に対する調査を実施した。 今後も、新規立地企業や既立地企業のニーズに対応した既存制度の改善やフォローアップ制度を随時検討していく。																	
【審議会意見】（外部評価） ・熊本の半導体メーカーの誘致は、半導体工場の周辺の地価高騰、周辺の関連工場の増加、地域の雇用創出、人口増に大きく寄与していると聞く。また、鹿屋市にはシャトレーゼの工場が進出し、これも雇用増、地域活性化が期待されている。同じ鹿屋市の古江漁港には自衛隊の燃料船係留施設の建設が検討されていると聞く。これらの事例と垂水市では地理的条件や様々な環境が違うので一概には言えないが、企業や国の施設がくれば間違いなく地域活性化の一助となる。地域住民の理解が第一だが、垂水市も国内外の民間企業、国、様々な所へ企業誘致のアプローチをかけていくべきではないか。																	

■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
1	総交流人口①	200万人	148万人 (H30)	145万人	164万人	172万人	-	-	-	179万人	95.98%	A	19
2	社会増減数	▲100人以下	▲158人 (H27-30平均)	▲91人	▲124人	▲22人	-	-	-	▲123人	182.14%	A	20

①県が発表する交流人口に教育旅行者数等を加えたもの

1. 垂水市への移住定住の促進

(1) 移住定住の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値					
①定住促進事業【企画政策課】		【参考：R4度事業費】							26,100千円				
	空き家バンク登録件数	累計100件	累計125件 (H27~30)	20件	19件	19件	-	-	58件	60件	96.67%	A	21
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 前年度と比較すると各補助金の活用による転入者は増加、転出者は減少した。コロナの影響により、地方移住が注目されつつあるため、より効果的な広報周知を行う。移住定住、転出抑制の増加につながるよう事業の改善を実施し、移住定住事業の利用促進を図る。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・担当課自己評価として「より効果的な広報周知を行う」とあります。例えば手法を変えとか、対象者を変えるなどの今後の見通しがあればご教示ください。 ・空き家の活用は急務で、そのまま放置しておけば危険家屋となる一方なので比較的人が住めそうな家屋については所有者にプッシュ型の通知を出して空き家バンクへの登録をお願いするのがいいのではないか。</p>													
②垂水市住宅（一般・子育て世帯）リフォーム促進事業【土木課】		【参考：R4度事業費】							8,084千円				
	一般世帯	累計250件	累計233件 (H27~30)	57件	52件	43件	-	-	152件	150件	101.33%	A	22
	子育て世帯	累計50件	累計38件 (H27~30)	22件	12件	5件	-	-	39件	30件	130.00%	A	23
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成25年度から開始しており、平成27年度から対象者を拡大（子育て世帯・補助率増）した。台風等の常習地のため、屋根葺き替え改修の傾向がある。一般世帯は着実に実績があるが、子育て世帯はリフォームより新築する傾向がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

<具体的な事業のKPI> 2-1-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目			3年目			4年目			5年目			累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						

③民間資金活用集合住宅建設促進事業【税務課】 【参考：R4度事業費】 0千円

市内各地区1箇所	未実施地区での支援実施	2地区 (中央、新城)	中央地区1箇所	0箇所	0箇所	-	-	中央地区 1箇所	未実施地区 での支援実施	0.00%	D		24
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 民間活力による良質な住環境が整備されたことにより、市外の方々に定住先として魅力的な選択肢を提供することができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・魅力的な選択肢を提供できたとあるが初年度の1件のみでその後はないのはなぜか？コロナ禍というのがあるだろうが周知徹底を図って活用してもらいたい。</p>													

④移住就業・起業支援事業【企画政策課】 【参考：R4度事業費】 0千円

東京圏からの移住就業・起業者数	累計10人	-	0人	0人	0人	-	-	0人	6人	0.00%	D		25
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 国が定める制度であり、一定要件を満たす必要がある制度であるため、首都圏在住者への制度の周知、市内事業者に対するかごJOBの周知に努め、移住促進を図りたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・コロナでリモートワークの可能性が証明され地方でも仕事ができることが分かったがやはり移住し垂水に拠点を置いて起業してもらいたいのが望ましい。 ・IT化の強化を町全体で進め移住しやすい環境づくりを進めてほしい。 ・垂水市は地域おこし協力隊を導入していないがその理由は何か？数年前から提言しているが導入にも至らず、明確な理由がわからないので教えてほしい。そして今後地域おこし協力隊の導入の検討はするののか。</p>													

(2)若者の就学・就業による垂水市への定着の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目			3年目			4年目			5年目			累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						

①「たるたる奨学金」事業【学校教育課】 【参考：R4度事業費】 225千円

奨学金申請者数	累計75人	累計43人 (H29-30)	19人	11人	13人	-	-	43人	45人	95.56%	A		26
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成31年度から始まった返還免除制度の対象者は、年々増加しており、令和4年度は7人の免除者が制度を利用し現在15人となり、少しずつ成果を上げている。引き続き広報活動をより工夫することにより、本市への定住促進につながる奨学資金制度を充実させていく必要がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・これも大変良い制度で子育て世代にとってはありがたいと思う。しかし知っている保護者が少ないのではないかと。周知を徹底し活用してもらいたい。</p>													

<具体的な事業のKPI> 2-1-(2) つづき

No.	事業KPI	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値						令和5年度 実績値	
②地域若者「就地」拡大プロジェクト事業【企画政策課】													
						【参考：R4度事業費】	798千円						
	本事業による雇用創出数	累計15人	累計6人 (H28-30)	0人	4人	9人	-	-	13人	9人	144.44%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和元年度から実施している企業ガイドブックに関しては、住民からのニーズのほか、住民や小中学校からのニーズもある。また、Uターン者の増加等の効果も期待できる。 鹿児島国際大学への寄附講座について、講座の内容について評価をいただいているものの「就地」としての実績が無いことから、事業内容について鹿児島国際大学担当教諭と協議を行い、改善について検討をしている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・鹿児島大学高隈演習林があるわが市。鹿児島大学の学生にも広くアプローチしてはどうだろうか。コロナの前に、鹿児島大学の学生が長期休暇中にインターンとしてジャパンファームに行くという計画を立て実行するという矢先にコロナが流行してしまい計画はとん挫した。そのような取り組みもできればよいと思う。</p>													

27

2. 魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値						令和5年度 実績値	
①3つの拠点を連携した観光振興【水産商工観光課】													
						【参考：R4度事業費】	87,811千円						
	交流人口（再掲）	年間200万人	148万人 (H30)	145万人	164万人	172万人	-	-	-	179万人	95.98%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナウイルス感染拡大の影響によるイベントの中止や縮小により目標値には届かなかったものの、3つの拠点を中心とした様々な取り組みやスポーツ合宿、屋外での自然を活用したイベントを開催できたことで令和3年度よりも増加した。今後も継続した事業展開、情報発信により、交流人口の増加に努めたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・個々の拠点での取り組みは交流人口増に寄与していると思うので引き続き行ってほしい。ところで3つの拠点の連携、交流の現状はどうなっているかを教えてほしい。</p>													
②垂水イメージアップ事業【企画政策課】													
						【参考：R4度事業費】	858千円						
	メディア情報発信件数	累計300件	累計213件 (H27~30)	46件	42件	42件	-	-	130件	180件	72.22%	B	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） ゆるキャラを活用した各種取り組み、各種グッズの製作等により、市のイメージアップに貢献していると考えます。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・鹿屋市は鹿屋出身のサンシャイン池崎さんをイメージキャラクターに起用し、様々なPRを行っていると思う。先日の土用の丑の日にウナギを食べるか、牛を食べるかという面白いPRをしていたのは記憶に新しい。SNSはもとより、新聞広告2面使ってPRしていたのもインパクトがあった。わが市もSNSをはじめイメージアップの戦略強化を図ってほしい。</p>													

28

29

<具体的な事業のKPI> 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
③商工関連イベント支援事業【水産商工観光課】		【参考：R4度事業費】 2,662千円											
	商工関連イベント開催回数	累計30回	累計19回 (H27~30)	1回	3回	4回	-	-	8回	18回	44.44%	C	
【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度のイベントは新型コロナウイルスの影響により代替手段による実施や中止があったが、令和5年度は引き続き、垂水市商工会、青年部、女性部等が開催するイベントの支援を行い、商店街の活性化に繋げる。													
【審議会意見】（外部評価） ・商工会の皆さんの取り組みは市活性化の原動力でありこれからもしっかりと支援してほしい。													
④教育旅行誘致支援事業【水産商工観光課】		【参考：R4度事業費】 3,088千円											
	民泊受入校数 (海外)	累計25校	累計22校 (H27~30)	0校	0校	0校	-	-	0校	15校	0.00%	D	
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルスの影響による海外からの入国制限等により、海外からの民泊の受け入れは困難な状況であった。													
【審議会意見】（外部評価） ・コロナも5類となり元に戻りつつあるので体制強化を図って受け入れ増を図り、子供たちの思い出作りに寄与してほしい。受け入れ家庭においても訪れた子供たちにSNSで拡散してもらえるような魅力ある体験活動を続けてほしい。													
⑤民泊推進事業【水産商工観光課】		【参考：R4度事業費】 3,088千円											
	民泊受入校数 (国内)	累計75校	累計44校 (H27~30)	2校	5校	12校	-	-	19校	45校	42.22%	C	
【担当課自己評価】（内部評価） 教育旅行については、令和4年度は令和3年度（5校592人）より増の12校1,720人、日帰り体験での教育旅行は昨年度（31校1,632人）より減の23校1,489人であり、コロナ禍においても本市の重要な観光施策となっている。													
【審議会意見】（外部評価） ・コロナも5類となり元に戻りつつあるので体制強化を図って受け入れ増を図り、子供たちの思い出作りに寄与してほしい。受け入れ家庭においても訪れた子供たちにSNSで拡散してもらえるような魅力ある体験活動を続けてほしい。													

30

31

32

<具体的な事業のKPI> 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
⑥スポーツ合宿誘致事業【水産商工観光課】										【参考：R4度事業費】 1,200千円			
	合宿受入団体数	累計150団体	累計159団体 (H27~30)	31団体	37団体	39団体	-	-	107団体	90団体	118.89%	A	33
	延べ宿泊人数	累計20,000人	-	1,314人	2,588人	4,087人	-	-	7,989人	12,000人	66.58%	B	34
【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度の実績は、39団体、延泊4,087人であった。コロナ禍でも、他の事業と比較すると実績を残すことができています。 また、本市で合宿を行った団体に対し、垂水市の特産品を提供しており、垂水市のPRにもなっている。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
⑦都市公園整備事業【土木課】 / 【社会教育課】										【参考：R4度事業費】 34,391千円			
	利用件数	年間7,000件	4,693件 (H30)	3,836件	3,909件	3,843件	-	-	-	6,077件	63.24%	B	35
	利用人数	年間120,000人	114,585人 (H30)	67,401人	69,244人	82,136人	-	-	-	117,834人	69.70%	B	36
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなってきたことから、利用件数は横ばいの状況であるが、利用者数については、回復傾向である。 多くの市民が運動の機会を確保するため、運動公園施設を依然利用していることから、健康づくりの拠点としての役割を果たしていると考えます。													
【審議会意見】（外部評価） ・公園の草刈りをはじめ環境整備も行き届いており、外で遊ぶ機会も増えることから子育て世代としてはありがたい。感謝します。													
⑧「フェンシングのまち」づくり事業【国体推進課】										【参考：R4度事業費】 4,230千円			
	垂水カップフェンシング大会開催回数	年2回	1回 (R1)	0回	0回	2回	-	-	-	2回	100.00%	A	37
	フェンシング合宿受入回数	年2回	-	4回	2回	3回	-	-	-	2回	150.00%	A	38
【担当課自己評価】（内部評価） 垂水カップを令和5年2月から再開し、合宿等の受入目標値も達成した。フェンシング教室は年35回以上開催し、小学生低学年のクラブ生や体験者も増加した。以上のことは、本市が機器等の整備を行い競技環境等が充実していることが認知されている結果である。 今後は、各大会・イベント等を積極的にSNS等で「フェンシングのまち たるみず」の発信に努める。													
【審議会意見】（外部評価） ・引き続きフェンシングのまちとしての取り組みに期待したい。													

■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値						4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値
1	出生数	累計500人	84人 (H27-30平均)	59人	50人	50人	-	-	159人	300人	53.00%	B	39
2	50歳時未婚率①	男性25.0%	男性31.2% (H27)	34.4%	-	-	-	-	-	25.0%		E	40
		女性15.0%	女性19.5% (H27)	21.8%	-	-	-	-	-	15.0%		E	41
3	将来の夢や目標を持っている子の割合 (小学校6年生)	85.0%	83.5% (H30)	-	83.4%	90.0%	-	-	-	84.1%	107.02%	A	42
4	将来の夢や目標を持っている子の割合 (中学校3年生)	80.0%	70.6% (H30)	-	62.7%	70.0%	-	-	-	74.4%	94.14%	A	43

①50歳時未婚率/国勢調査の45~49歳と50~54歳の未婚率の平均

1. 結婚・出生・子育てしやすい環境の整備

(1) 結婚・出産・子育ての支援

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値						4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値
①結婚新生活支援事業【企画政策課】											【参考：R4度事業費】	1,712千円	
	支給対象世帯数	累計25件	累計7件 (H29-30)	10件	14件	10件	-	-	34件	15件	226.67%	A	44
【担当課自己評価】（内部評価） 多方面への周知等により、助成事業の利用は目標値を上回り、新生活支援に対する一定の成果が得られている。補助金活用による転入者・転出抑制者は増加傾向にある。本市の定住促進及び少子化対策のために、新婚世帯への支援は重要であり、今後も広報周知に努める。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
②不妊治療助成事業【保健課】											【参考：R4度事業費】	753千円	
	不妊治療助成者数	累計50人	累計16人 (H28-30)	3人	5人	5人	-	-	13人	30人	43.33%	C	45
	広報回数	累計25回	2回 (H30)	2回	2回	3回	-	-	7回	15回	46.67%	C	46
【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度においては、要綱改正を行い、支援体制を強化した。今後も、国の制度改正において迅速に対応したい。目標値達成に向け、WEBサイトやリーフレット等事業周知方法に更に注力し、不妊・不育に悩む夫婦の精神的・経済的負担を軽減することで、安心して子供を生み育てることのできる環境づくりを推進する。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

<具体的な事業のKPI> 3-1-(1) つづき

最終年

1年目

2年目

3年目

4年目

5年目

No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
③子ども医療費助成事業【福祉課】										【参考：R4度事業費】			27,387千円
	子ども医療費助成事業	拡大・継続	継続	拡大	継続	継続	-	-	-	継続	100.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和2年度より対象者を18歳まで拡大し、順調に運用している。令和3年4月から住民税非課税世帯の18歳までの子どもを対象に、県内医療機関等における窓口負担をゼロにする現物給付方式を導入しているが、この対象とならない住民税課税世帯の18歳までの子どもについても現物給付方式を導入できるよう検討を開始している。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・医療費の無償化については18歳まで拡充してもらい、ありがたいという声をよくいただく。 ・子どもは、1つの疾病に対して、複数回にわたって病院を受診することも少なくないため、医療費の負担がないというのはとても助かる。 ・私達鹿児島県民は医療費をいったん支払い、後ほど払い戻しというのが当たり前と思いきや、他県では支払いはないのが大多数だということを最近の報道で知った。 ・署名活動も行われ今後支払いなしの方向に行けばよいと思うが、率先して垂水市が取り組めないものだろうか。</p>													
④子育て支援センター事業【福祉課】										【参考：R4度事業費】			6,033千円
	子育て支援センターの サービス利用者数	年間7,280人	7,280人	5,592人	4,294人	4,836人	-	-	-	7,280人	66.43%	B	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 支援員を中心に垂水市における子育ての相談や交流の場の中心的な役割を担っている。 子育て家庭の親子同士の情報交換・交流の場を提供する重要な事業であることから、引き続き周知を図り利用拡大に努めていきたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・子育て支援センター事業、ファミリーサポート事業、地域包括ケアシステムの構築について子供の出生数が年間100を切っている状況で、認定こども園の閉園がある一方、職員の不足から高齢者施設の閉所や、規模の縮小もあると聞いている。今後は、子育てに特化した事業だけではなく、高齢者の居場所や活躍の場、もしくは高齢者を支える場といった地域包括ケアシステムと連携した事業やサポート事業の施策（子育てと高齢者施策のコラボ）が必要になってくるのではないかと考える。課を超えた事業になるかもしれないが、ぜひ考えて欲しい。</p>													

47

48

(2)仕事と子育ての両立

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考				
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値												
①放課後児童健全育成事業【福祉課】													【参考：R4度事業費】		37,290千円						
	放課後児童クラブの サービス利用者数	年間196人	123人	110人	132人	139人	-	-	-	167人	83.33%	A						49			
【担当課自己評価】（内部評価） 仕事と子育ての両立のため、利用者にとっての必要性は非常に高く、継続して事業を実施していく必要がある。また、支援員の処遇改善や支援員の研修受講による資質向上に努め、利用児童の保護者が安心して預けやすいよう、また、利用児童がより健やかに育つよう児童クラブの環境向上に努めていきたい。なお、令和5年度の垂水児童クラブにおいては申請が定員を上回り、入所制限の結果、不承諾となった児童が発生したことから、送迎車を準備し、定員に空きのある児童クラブとの連携した受入体制を整え、不承諾となった児童の保護者に案内するなど適切に対応している。																					
【審議会意見】（外部評価） ・定員オーバーによる受け入れ不可は残念だったので拡充を求めたいが、送迎者による送迎、他施設との連携など適切に対処していただき良かった。																					
②ファミリーサポート事業【福祉課】													【参考：R4度事業費】		3,003千円						
	サービス利用件数	年間200件	157件	147件	90件	152件	-	-	-	183件	83.15%	A						50			
【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度は利用者、会員数共に増加する結果となった。今後も感染対策に充分な配慮をしつつ、積極的な事業の周知を図り、一人でも多くの方に利用していただけるよう努めていきたい。																					
【審議会意見】（外部評価） ・子育て支援センター事業、ファミリーサポート事業、地域包括ケアシステムの構築について子供の出生数が年間100を切っている状況で、認定こども園の閉園がある一方、職員の不足から高齢者施設の閉所や、規模の縮小もあると聞いている。今後は、子育てに特化した事業だけではなく、高齢者の居場所や活躍の場、もしくは高齢者を支える場といった地域包括ケアシステムと連携した事業やサポート事業の施策（子育てと高齢者施策のコラボ）が必要になってくるのではないかと考える。課を超えた事業になるかもしれないが、ぜひ考えて欲しい。																					

(3) 地域の実情に応じた取組の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年		1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値										
①商工会イベント運営事業【水産商工観光課】		【参考：R4度事業費】												0千円				
	婚活イベント開催回数	累計5回	累計7回 (H27-30)	0回	0回	1回	-	-	1回	3回	33.33%	C						51
	イベント参加者数	累計300人	37人 (H30)	0人	0人	34人	-	-	34人	180人	18.89%	C						52
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナによる一定のイベント規制のある中で、婚活イベントを円滑に実施することができた。 当事業は、若者の出会いの場を創出するための重要な事業であることから、引き続き、商工会と連携の上、事業の実施に向けた検討を行うこととしたい。</p>																		
<p>【審議会意見】（外部評価） ・引き続き支援をお願いします。</p>																		

2. 教育環境の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年		1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値										
①垂水高等学校振興対策事業【教育総務課】		【参考：R4度事業費】												7,447千円				
	入学者定員充足率	70.0%	57.5%	35.0%	38.0%	37.5%	-	-	-	65.0%	57.69%	B						53
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度は垂水高校振興対策協議会を2回開催し、委員間の連携を深めながら、垂水高校振興支援計画書に基づく生徒への7つのサポートをはじめ、広報誌やチラシの発行及び市外中学校への学校訪問（15校）など広報活動等の支援策を実施した。この結果、令和5年度の入学者は30名（充足率37.5%）となり目標達成には至っていない。このことは、少子化が進み私立高校への授業料無償化により県内全域で公立高校離れが加速していることも要因の一つと思われるが、引き続き、目標達成に向けて、生徒や保護者の声を聞きながら魅力ある高校づくりが進められるよう振興対策の主体である垂水高校振興対策協議会を活性化するよう努めていく。</p>																		
<p>【審議会意見】（外部評価） ・やはり、地域に高校があるのとないのとは活気の面でも大きく影響してくると思うので、この対策事業を進めていっていただきたい。 ・長崎大学の井手先生から、普通科改革として、垂水高校に対するアドバイスをいただいたので、参考にして欲しい。 ・垂水高校の様々な取り組み（東進ハイスクールの衛星講義等）をもっと垂水市の子育て世代の親御さんに知っていただき垂水高校への進学を促進できると良い。 ・垂水中央中学校に向けて中学1年生の頃より生徒と保護者に垂水高校の取り組みを紹介し、進学の実績の一つとしてとらえてもらう工夫が必要だと思う。 ・また簡単ではないがより魅力的な学校作りという観点から、県とも協議し今の時代に合った新学科の創設も視野に、入学者増を目指してはどうだろうか。（介護、看護、IT、地域探求、etc）</p>																		

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

No.	事業KPI	最終年			1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考					
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和6年度 実績値															
②外国語活動指導講師事業【学校教育課】															【参考：R4度事業費】					10,549千円				
	講師派遣による5・6年生の年間授業実施時数	70時間	50時間	70時間	70時間	70時間	-	-	-	-	-	62時間	112.90%	A						54				
【担当課自己評価】（内部評価） 外国語指導講師とALTの小・中学校への派遣では、授業の質の向上が図られ、学校からも高評価を得ている。																								
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。																								
③ICT教育環境整備事業【学校教育課】															【参考：R4度事業費】					9,091千円				
	ICT活用による職員研修会の実施	年間各校1回	全3回	年1回実施	年1回実施	年1回実施	-	-	-	-	-	各校1回	100.00%	A						55				
【担当課自己評価】（内部評価） 校務支援システム導入やGIGAスクール構想一人1台端末整備等が完了し、令和3年度から本格稼働した。このICT機器等を学校や家庭教育（ネット環境の整っていない家庭には、Wifiルータを無料で貸し出す）で最大限活用することで、教育効果を高めていきたい。また、GIGAスクール構想を更に前に進めるために、学校間、学級間、教師間の格差をなくすための研修を充実させ、授業改善を推進していきたい。																								
【審議会意見】（外部評価） ・学校間で取組に差があるように感じる。 ・ICT教育に関して、親子で取り組める機会がもっとあるとよいと思う。 ・様々なもののデジタル化が進むが、AI等のみに頼らず、子どもが自分自身の考えをきちんと伝えられるよう、家庭で教育することも大切だと思う。 ・学校生活でパソコンと触れ合うのが当たり前の今、幼いころからパソコンに触れ慣れ勉強することは大変良いことだと思う。引き続き支援をお願いします。																								
④夢の実現！学びの教室（中学生）事業【学校教育課】															【参考：R4度事業費】					791千円				
	参加者数	年間延べ250人	年間延べ390人	延べ224人	延べ221人	延べ153人	-	-	-	-	-	延べ334人	45.81%	C						56				
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、予定通り実施できなかった。児童生徒の学力向上のため、可能な限り学習の機会を確保していきたい。																								
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。																								
⑤あつまれわんぱく！夏の勉強会【学校教育課】															【参考：R4度事業費】					0千円				
	参加者数	年間延べ120人	年間延べ124人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	-	-	-	-	-	延べ122人	0.00%	D						57				
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3年間実施することができなかった。令和5年度以降は、「心はればれ学習会」を夏季休業期間内に6回実施する計画にしている。																								
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。																								

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
⑥中学生英語検定補助事業【学校教育課】										【参考：R4度事業費】 283千円			
	受検率	50.0%	-	41.8%	49.5%	50.2%	-	-	-	50.0%	100.36%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 英語検定は新型コロナウイルスの影響を受けているが、令和4年度の受験者は139人であり、年々少しずつ増加している。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・中学生英語検定補助事業について、担当課自己評価として「英語検定は新型コロナウイルスの影響を受けている」とあります。どのような影響なのかご教示ください。</p>													
⑦ふるさと垂水推進事業【学校教育課】										【参考：R4度事業費】 1,493千円			
	ふるさと体験活動	年間各校1回	年間各校1回	各校1回	各校1回	各校1回	-	-	-	各校1回	100.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） ふるさと垂水のよさを体感させる校外での体験活動を実施することは、大変有意義であり、今後も、児童生徒の思考力、判断力、表現力を育成するために、内容の充実に努めたい。 また、「桜島・錦江湾ジオパーク」事業を活用した教育を展開し、スケッチコンクールへの作品応募や体験活動等を積極的に推進していく。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

58

59

■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
1	今後も住み続けたいと思う人の割合①	50.0%	41.4%	-	-	-	-	-	-	46.56%	-	E	

①今後も住み続けたいと思う人の割合/市民満足度調査の結果

60

1. 広域連携の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①広域連携事業【企画政策課】										【参考：R4度事業費】 308千円			
	広域連携事業数	50事業	45事業	81事業	82事業	80事業	-	-	-	48事業	166.67%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 市単独では対応が困難な課題解決に有効な手段として、それぞれの部署において取り組まれている。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
②「大隅はひとつ！」大隅広域観光推進事業【水産商工観光課】										【参考：R4度事業費】 2,066千円			
	延べ宿泊者数	年間450,000人	432,500人	234,456人	121,607人	473,834人	-	-	-	443,000人	106.96%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍により、大隅エリアの成果指標、KPIに対する評価は難しいが、今後、未来会議の必要性や継続性について慎重に検討すべきである。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

61

62

2. 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保

(1) 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①総合交通対策事業【企画政策課】										【参考：R4度事業費】 71,458千円			
	路線代替バスの運行	41路線	41路線	41路線	41路線	41路線	-	-	-	41路線	100.00%	A	
	乗り合いタクシー	4ルート	4ルート	4ルート	4ルート	4ルート	-	-	-	4ルート	100.00%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 廃止路線代替バスは、利用者の減少に伴う補助金額の増加が課題となっている。 乗合タクシーは、運行事業者と協議を行い、持続可能な運行のための検討を進めている。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

63

64

(2) 地域資源を生かした個性あふれる地域の形成

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目		3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考							
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値														
① 共生・協働推進事業【企画政策課】														【参考：R4度事業費】		14,432千円											
	地域振興計画の取組事業数	累計50事業	71事業	9事業	14事業	5事業	-	-	-	-	-	-	28事業	30事業	93.33%	A				65							
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルスの影響により、例年のように実施できない事業があったが、地区との連携を強化し、コロナ禍でもできる取組を支援することができた。																											
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。																											
No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考														
		② 省・再生可能エネルギー普及促進事業【企画政策課】														【参考：R4度事業費】		12千円									
	再生可能エネルギー施設立地件数	累計3件				0件	-	-	0件	2件	0.00%	D								66							
【担当課自己評価】（内部評価） 民間事業者における再生可能エネルギー施設立地について、行政として立地支援を行うため協議を進めている。 再生可能エネルギー普及促進のため、市民や事業者の理解・意識の向上を図り、公共施設への関連設備設置についても積極的な事業展開を行っていく。																											
【審議会意見】（外部評価） ・鹿児島大学高隈演習林を中心に高嶽地域では風力発電計画があり地元説明会も数回行われ、現在企業による調査が続いている。まずは地域、人に悪影響がないことは大前提であるが持続可能な再生エネルギーの普及、確保につながるのではないかと思います。引き続き注視していきたい。																											

(3) 安心して暮らすことができるまちづくり

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値						令和6年度 実績値
①空き家解体撤去助成事業【土木課】		【参考：R4度事業費】						16,612千円					
	空き家解体撤去助成事業	累計150件	累計93件	36件	33件	55件	-	-	124件	90事業	137.78%	A	67
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 着実に申請件数がある。土地、建物所有者の相続等で対応できない場合がある。 市報及びHPに掲載周知を行う。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・空き家解体撤去助成事業に関して、空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が、令和5年6月に公布されています。所有者把握の円滑化（市町村から電力会社等に情報提供を要請）などの制度変更がありました。国の制度変更を今後の市の取組に是非生かしてください。 ・広く市民に周知し活用を図ってほしい。</p>													
②建物耐震改修促進事業【土木課】		【参考：R4度事業費】						0千円					
	耐震改修	累計5棟	-	0棟	0棟	0棟	-	-	0棟	3棟	0.00%	D	68
	耐震診断	累計25棟	-	0棟	0棟	0棟	-	-	0棟	15棟	0.00%	D	69
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 毎年4月及び6月までに全戸配布を行い、周知を図っている。 補助対象が昭和56年5月31日以前の住宅への補助事業である耐震診断・耐震改修に加えて、住宅リフォーム改修事業に取り組んでいるところである。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
③地域包括ケアシステムの構築【保健課】		【参考：R4度事業費】						84,257千円					
	認知症サポーター数	累計1,200人	累計602人	61人	131人	148人	-	-	340人	359人	94.76%	A	70
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度は、地域の課題を地域の中で解決できるよう取組を実施し、住民主体型のデイサービスを開始するところが出てくるなど成果が出てきている。 また、人の交流が減少していた中、NPO法人による高齢者の状況を調査を実施して、地域でサービスが必要な方が放置されないよう支援を行った。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・子育て支援センター事業、ファミリーサポート事業、地域包括ケアシステムの構築について子供の出生数が年間100を切っている状況で、認定こども園の閉園がある一方、職員の不足から高齢者施設の閉所や、規模の縮小もあると聞いている。今後は、子育てに特化した事業だけではなく、高齢者の居場所や活躍の場、もしくは高齢者を支える場といった地域包括ケアシステムと連携した事業やサポート事業の施策（子育てと高齢者施策のコラボ）が必要になってくるのではないかと考える。課を超えた事業になるかもしれないが、ぜひ考えて欲しい。</p>													

<具体的な事業のKPI> 4-2-(3) つづき

最終年

1年目

2年目

3年目

4年目

5年目

No.	事業KPI	令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考	
④避難行動要支援者個別計画策定事業【総務課】		【参考：R4度事業費】							3,663千円					
	避難行動要支援者の個別計画の策定	70.0%	11.00%	-	-	30.30%	-	-	-	46.400%	65.30%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 本戦略の令和3年度見直しに合わせ、KPIを個別計画の策定数にかかる数値に改定した。 令和4年度は牛根3校区を選定し委託により取り組んだ結果、これまでに作成した計画と合わせ計画数167人となった。作成した個別計画の見直しとともに、継続して作成に取り組むものとする。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・昨今の想定外の自然災害の発生、それに伴う被害の拡大を防ぐためにも重要な施策であり、いざというときに活用し被害者を生まない体制づくりが重要だ。</p>														
⑤たるたるとおでかけチケット交付事業【福祉課】		【参考：R4度事業費】							9,618千円					
	対象者への交付率	70%	-	63%	60%	55%	-	-	-	70%	78.29%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 多くの高齢者に利用してもらえるよう、各地区公民館単位でスケジュールを設定し、コロナウイルス対策を行いながら、直接出向いてチケットの交付を行った。 また、チラシや広報誌により、制度の周知を行い、交付率の向上に努めた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>														
⑥森林環境譲与税事業【農林課】		【参考：R4度事業費】							16,874千円					
	調査対象森林面積	累計1,550ha	-	189ha	415ha	7ha	-	-	611ha	930ha	65.70%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和4年度は、大野地区31林班の経営管理配分計画を策定し、市が所有者から委託された森林の管理を大隅森林組合が行うこととなった。 国土調査未了地の海潟地区46.47林班での森林協会明確化業務を実施した。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・これとは直接関係ないが鹿児島県が森林大学創設を検討しているようだ。まだ具体的なことは決まっていらないようだが鹿児島大学演習林があるわが市、広大な森林環境もあり森林大学誘致はできないものだろうか。</p>														
⑦たるみず元気プロジェクト【保健課】		【参考：R4度事業費】							5,128千円					
	参加者数	年間1,500人	1,028人 (R1)	0人 (コロナにより中止)	551人	554人	-	-	1,105人	1,000人	55.40%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 運用面においては、完成形が見えてきたと考えられるが、更なる参加者の増、参加者からの高い満足度の維持、医療費削減に向けた分析・介入事業の検討など、事業運用の更なる創意工夫と仕組みづくりに更に注力していきたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・40から50代の方がもっと利用すればよいと思うので、垂水市の企業向けに、健康診断の1つとして受診すること等、情報発信していただけたらよいと思う。</p>														

71

72

73

74